

獨協医科大学越谷病院だより

Dokkyo Medical University Koshigaya Hospital



平成19年(2007年)

8月



第9号

◆ 主な内容 ◆

面会時間の変更について	2
敷地内全面禁煙について	2
補助犬の取り扱いについて	2
公開講座のお知らせ	3
病院への手紙	4~5
越谷病院青葉まつり	6

面会時間に変更になりました。

面会時間については、ご家族からのご要望により、平成19年7月1日から下記のとおり変更になりましたので、ご案内いたします。

《変更前》

平日：15：00～19：00
日祝祭日：13：00～19：00

《変更後》

全日：12：00～20：30

敷地内全面禁煙にご協力をお願いします。

既にご承知のとおり、当院では6月1日から敷地内全面禁煙を実施しており、患者さま及びその家族等を始めとする喫煙される方々にはご不便をお掛けしております。

従来まで、患者さま用の喫煙所となっておりました外来棟裏の中庭につきましては、今後改装工事を行い、当院に来院される方々の憩いの場所となるようなアメニティーの充実を図る予定であります。

当院が患者さまの健康増進を使命とする医療機関として、喫煙による健康被害や受動喫煙防止への更なる取り組みとして実施する敷地内禁煙に今後ともご理解とご協力をお願いしたいと思います。



補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）の取り扱いについて

補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）の取り扱いについては、平成15年10月に身体障害者補助犬法が施行されておりますが、当院においては、その取り扱いが明確でなかったことから、下記の部分に限定して帯同を認めることになりました。

1. 補助犬帯同許可エリア

外来棟：正面入口の再来受付機付近まで

病棟：各病棟のエレベーターホールまで

2. 開始日

平成19年6月1日（金）

なお、この取り扱いについては、一般の患者様等のご理解をいただくとともに、補助犬使用者の方々が安心して立入りできる全国盲導犬施設連合会のステッカーを病院出入口に掲出させていただいております。



獨協医科大学公開講座のお知らせ (越谷市健康講座)

本学では今年度も公開講座を開催することとなり、越谷病院では今年開催される講座は下記のとおりとなっております。

平成3年よりスタートした公開講座は今年で18年目を迎え、地域の皆様によりご満足いただけるよう充実した講座にしたいと考えております。皆様ぜひお誘いあわせの上、多数ご参加下さい。

メインテーマ「もしあなたの家族が倒れたら」

日程・講師氏名

[1] 9月29日(土) 13:30~15:00

「倒れた直後にあなたができること」

獨協医科大学越谷病院

救急医療科・救命救急センター教授 池上敬一



[2] 10月6日(土) 13:30~15:00

「リハビリテーションで社会復帰を目指そう」

獨協医科大学越谷病院

整形外科准教授 菅野吉一

[3] 10月13日(土) 13:30~15:00

「利用できるサービスを知ろう」

獨協医科大学越谷病院

医療相談室 ソーシャルワーカー 永井春美

1. 会場：サンシティ 視聴覚室

2. 共催：越谷市教育委員会

3. 受講者定員：70名(申込み順)

4. 申込み：9月3日(月)から(土曜・日曜除く)
午前9時30分~午後4時30分にテキスト代
1,500円(全3回分)を添えて
獨協医科大学越谷病院庶務課へ

5. 問い合わせ：獨協医科大学越谷病院庶務課 048-965-9137



病院への手紙にお答えいたします

～当院の各部署に設置してあります、ご意見箱に寄せられる
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

* 医師の対応について

〈年齢不明 女性〉

先日の診察の際、私の主治医はとても不機嫌そうで怒ったような口調でした。そのとき以来、先生に色々聞くのが怖くなり、何も言うことができなくなりました。今でもキツイ言葉や思いやりのない言葉がたくさんありましたが、「診ていただいているのだから」と思い我慢していました。患者さんが混んでいると医師の方々は休む暇もなく、忙しくイライラするのも分かります。ですが患者は不安を抱えて病院に来ています。この気持ちを少しでも分かっていただけたらと思います。よろしくお願いします。

お答えいたします

日頃から、患者さまの立場にたって、自分の親や子供だと思って診察するように指導しておりますが、医師としてこのような不適切な対応があったことに対し心よりお詫び申し上げます。今後このようなことのないよう、指導を徹底いたします。

診療科教授

* 敷地内禁煙について

〈年齢不明 女性〉

先日から敷地内禁煙となっておりますが、最近病院周辺の道や植え込みの中などにタバコの吸殻が数多く捨てられているのが、とても気になります。タバコを吸うのは本人の自由だとは思いますが、マナーの悪さが目立ちあまり気分のいい状況ではないと思います。先生方や看護師さんそして入院患者さん達が吸っているのも見かけます。マナーを守っていただきたいと思います。

お答えいたします

敷地内禁煙については実施後約2ヶ月を経過したところでありますが、ご指摘のとおり、患者については病院正面の歩道及びタクシープール周辺、教職員についてはコアーズビル前のベンチや郵政宿舍前の公園等で喫煙するものが数多く見受けられる状況となっております。

現時点における敷地内禁煙の影響度については、当初想定した範囲内ではありますが、吸殻のポイ捨て等については火災の危険性もあることから、掲示や立看板等によりマナー遵守を呼びかけたいと考えております。

* 看護師の対応について

〈性別年齢不明・入院患者様〉

お昼にお茶を配りに廻ってきた看護師の態度や言葉遣いが悪く、気分を害しました。今後気をつけてもらいたい。

お答えいたします

今回、このような患者様の気分を害するような態度や言葉遣いがあったことについては誠に申し訳ございませんでした。

患者様への対応等については、日頃からどんなに忙しくても、患者様の立場に立ち、注意し気をつけるよう指導して参りました。しかし、十分な指導・教育ができていなかったことを深く反省しております。

今後は、今回のご指摘を病棟全体で共有・認識し、看護師一人一人の対応や言葉遣いを考え改める機会にしたいと考えております。

病棟師長

* ありがとうございます

〈34歳・女性〉

突然の受診にもかかわらず、産婦人科の先生にはとても親切に診察していただきました。診察中の説明もとても分かりやすく丁寧に時間をかけていただきありがとうございました。正直待ち時間はかなり長く感じましたが、一人一人丁寧に説明していることを考えたら納得できるものでした。また体調が悪い際には受診させていただきたいと思っております。

お答えいたします

当院におけるすべての患者さまに、このような評価をいただけるよう、職員一同引き続き、より一層努力していきたいと思います。

病院への手紙について

患者さまから寄せられる「病院への手紙」につきましては、週1回必ず回収し、病院長をはじめとする当院幹部役職者が目を通した上で、該当部署に回答及び今後の対応などを報告させています。

その中で改善できるものは早急に改善し、反省すべきご指摘は謙虚に反省し、検討を要するものは少しでも患者さまのご要望にお応えできるよう日々努力しております。

この「病院への手紙」については、性格上そのほとんどが匿名であることから、該当部署から直接ご本人に回答することはできませんが、皆様からのご意見を当院の貴重な財産として真摯に受け止め、より良い病院づくりの一助にしたいと考えております。

なお、皆様からのご意見、そしてその回答については、この病院だよりを通じて一部ご紹介させていただきますが、それ以外のものにつきましても、現状において可能な限り然るべき対応を行っていることをご理解賜りたいと思います。

◇携帯電話は許可エリア内で◇

当院における携帯電話の使用につきましては、平成18年6月1日（木）から、病院内における一部の指定された場所でのみご使用いただけますが、最近この使用許可エリア以外で、携帯電話を使用している方が見受けられます。

院内における許可エリアは下記のとおりとなっておりますので、それ以外の場所ではご使用にならないようお願いいたします。

- 中央棟：8階病棟～4階病棟（エレベーター横の窓際）
- 中央棟：3階病棟（公衆電話付近）
- 北病棟：2階・3階（ 〃 ）
- 時間外外来：……………（公衆電話付近と時間外入り口の風除室）
- 東病棟：4階～2階（公衆電話付近）
- 外来棟3階：……………（ 〃 ）
- 外来棟2階：……………（エレベーター横の窓際）
- 外来棟1階：……………（守衛室前）



上記指定場所であってもマナーモードに切り替えて、周囲の方に迷惑のかからないようご配慮下さい。

越谷病院青葉まつり開催される

「いらっしゃいませーっ」「毎度ありっ!!」と威勢の良い声が飛び交うなか、毎年恒例となりました「青葉まつり」が、晴天に恵まれた6月1日・2日に開催されました。

この青葉まつりは、毎年6月初めに患者様やご家族、近隣住民の方、教職員に楽しんでいただくこと、毎年趣向を凝らしたイベントを行っています。

恒例の模擬店では普段の仕事をしている姿からは想像出来ないくらい（？）法被姿が似合う職員たちが、焼き鳥屋・カレー屋・野菜果物店・花屋・バザー等の店舗に並び、呼び声も高らかに活気あふれる市場となりました。

また、地域住民に対する健康増進活動として、「メタボリック症候群」についての健康相談には合計で400人以上の相談者があり、健康増進への関心の高さがうかがえました。最終日には今年現役力士による相撲甚句が披露され、老若男女を問わず楽しめるイベントが多く大盛況のうちに終わることができました。

また来年も、多くの皆様に喜んでいただけるような青葉まつりを企画いたしますので、お楽しみに。

